

科目区分	専門分野	授業科目	基礎看護方法論VI
講師名	春口 優紀	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 後期
講義の概要 *講師からの メッセージ	看護を具体的に実践するための看護過程の考え方を学び、事例を通して実際に看護過程の展開をします。看護記録についても学びます。		
<p>目的： 看護実践のための科学的プロセス、看護過程の展開方法と理論を学習し、事例を通して看護実践の基礎的能力を養う。</p> <p>目標： 1)看護過程を構成する要素とそのプロセス、看護過程を用いることの意義を理解する。</p> <p>2) 問題解決過程やクリティカルシンキング、倫理的配慮と価値判断、リフレクションという看護過程の基盤となる考え方について理解する。</p> <p>3) アセスメント、看護問題の明確化、看護計画、実施、評価という看護過程の各段階について、その基本的な考え方を理解する。</p> <p>4) ペーパーペーシェントを用いて情報の整理、援助の必要性を理解する。</p> <p>5) ペーパーペーシェントを用いて看護計画の立案ができる。</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	1. 看護過程とは 2. 看護過程の基盤となる考え方	
2	2	3. 看護過程の各段階 1) 情報収集と情報整理	
3	2	3. 看護過程の各段階 2) 情報の解釈と統合分析	
4	2	3. 看護過程の各段階 3) 看護問題の明確化	
5	2	3. 看護過程の各段階 4) 看護計画立案	
6	2	4. 看護過程展開演習 1) 事例紹介 事例展開(グループワーク)	
7	2	事例展開(グループワーク)	
8	2	事例展開(グループワーク)	
9	2	事例展開(グループワーク)	
10	2	事例展開(グループワーク)	
11	2	事例展開(グループワーク)	
12	2	事例展開(グループワーク)	

13	2	事例展開（グループワーク）
14	2	4. 看護過程展開演習 2) 事例解説 5. 看護実践と評価 6. 看護記録
15	2	単位認定試験 筆記試験
<b>講義方法</b>		（講義 13 時間, 演習 15 時間）
<b>評価方法</b>		単位認定試験 筆記試験 100 点 演習の取り組みも評価に含みます
<b>テキスト</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・系統看護学講座 専門分野 I, 基礎看護技術 I 基礎看護学③ 第 17 版第 2 刷：医学書院</li> <li>・実習記録の書き方がわかる 看護過程展開ガイド：照林社</li> </ul> <p>&lt;参考文献&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小田正枝 編著：アセスメント・看護計画がわかる症状別看護過程：照林社</li> <li>・関口恵子 編著：根拠がわかる症状別看護課程：南江堂</li> <li>・古橋洋子 編集：初めて学ぶ看護過程：医学書院</li> <li>・秋葉公子 他：看護過程を使ったヘンダーソン看護論の実践</li> <li>・江川隆子 編集：ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護課程と看護診断：NOUVELLE HIROKAWA</li> <li>・貝瀬友子 他：看護学生のための疾患別看護過程よくわかる book：メジカルフレンド社</li> </ul>
<b>備考</b>		* 電子辞書と個人の USB を毎回持参する

2022 年度 22 期生